

J Cの支援実績に係るヒアリング

ヒアリング時期：令和5年8月～9月

ヒアリング対象法人：一定程度の訪問型助成金支給実績のある法人のうち、地域・活動実績を勘案し8法人を抽出

日 程 順	ヒアリング対象		ヒアリング項目
	法人名	所在地	J C 1人あたりの年間支援対象障害者数 (支援計画を承認され支援を開始した障害者数)
1	特定非営利活動法人くらしえん・しごとえん	静岡県浜松市	・担当しているケースは年10、11件。(ジョブコーチ1人) ・今年度は現時点で支援対象者10人。 ・支援には2人体制で入る。
2	社会福祉法人南高愛隣会	長崎県諫早市	・R4年度の支援開始件数は、25件。 ・JC2人体制で対応。 ・支援形態の内訳は、法人単独13件、地域センターとペアが12件
3	特定非営利活動法人東松山障害者就労支援センター	埼玉県東松山市	・今年度の支援対象者数は、現時点で17人。主となるJCが9人、サブJCが8人。 ・多くて1JCあたり、年間10ケースがくらい。 ・数年間の実績を見ると、3名配属でR2～4年度で60件になる。
4	社会福祉法人加島友愛会	大阪市淀川区	・R2年度、R3年度の支援件数は年10件。 ・R4年度は3件。公的機関への就職が多くJCを使えなかった。 ・特段の事情がなければ、年平均としては10件程度となる。
5	社会福祉法人口ザリオ聖母会(東総就業センター運営法人)	千葉県旭市	・R4年度の支援対象者数は6人。例年より少ない。 ・例年は10人程度で推移。
6	社会福祉法人慧誠会(十勝障害者就業・生活支援センターだいち運営法人)	北海道帯広市	・R3年度18人、4年度6人、5年度9人。
7	社会福祉法人やおき福祉会(紀南障害者就業・生活支援センターアンカー運営法人)	和歌山県田辺市	・R4年度は支援対象者は12人。全対象者に2人のJCが関わっているので1人あたりとしても12人。 ・例年安定的に10人程度は支援していると思う
8	社会福祉法人京都総合福祉協会(京都障害者就業・生活支援センター運営法人)	京都府左京区	・R4年度6人、R3年度6人。 ・今年度は現時点で8人。昨年度より増加見込み。 ・R2年度はコロナによる活動自粛の必要があり3人、R元年度2人、平成30年度6人、平成29年度は10人。

→結果概要：令和4年度の支援件数は1人あたり平均10件程度。10件程度4法人、6件程度3法人、12件程度1法人、25件程度1法人。

ただし、就職者の状況(公務部門への就職においては助成金を活用不可)等により、年度によりばらつきがある。

また、1名の対象障害者に2名以上のJ Cが支援を実施している場合も多く、主となるJ Cを決めている法人もあるが、両J Cが同等に関わっている法人もあった。